

成田セイリユウ

NewsReport Vol 78



成田セイリユウプロフィール

1974年8月15日大津市生まれ
唐崎小、唐崎中、膳所高、龍谷大学法学部政治学科卒業
同志社大学大学院総合政策科学研究科博士前期課程修了
宅地建物取引士／大津市消防団地域防災指導員
前滋賀県議会議員（4期）／前滋賀県監査委員（議会選出）
〒520-0106 大津市唐崎 1-19-3
TEL 080-3450-9130 FAX 077-578-8913
mail@narinari.net

輝く大津!!

～すべての人の笑顔が輝く大津へ～

大津を輝かせていくために、
皆様のご意見を
募集しています。



Website
narinari.net



@narinari_net



naritaseiryu

「子ども」を真ん中に!

PICKUP

- 紙おむつの無償配布
- 給食費の無償化
- 学校体育館のエアコン設置



子育てや教育にお金がかかりすぎることや、仕事と子育ての両立がしにくい社会であるため、子どもを持つことをためらわれる家庭が多くあります。

そこで、子育てや教育にかかる経済的な負担を軽減させるために、紙おむつ等の無償配布や公立小中学校の給食費を段階的に無償化、公共交通機関利用時の通学費の無償化を行います。またひとり親家庭や共働き世帯への家事・育児支援や、待機児童対策、病児・病後児保育の拡充を行うなど、仕事と子育ての両立に向けた必要な支援を行っています。

子どもの学習環境に関しても、学校施設の老朽化、狭隘化など、ハード面対策もまだまだ遅れています。学校施設の老朽化対策として、7年かかるとされるトイレ整備を5年以内に行うとともに、手洗い場の整備も進めていきます。

また学校生活だけでなく、災害時の避難所として重要な取り組み施設となる市立小中学校体育館のエアコン設置に向け、断熱対策も含め改修を進めていきます。これらに取り組み、子育てと教育を最優先し、子どもの未来が輝く大津にしていきたいです。

地域の特性を活かす!

PICKUP

- 図書館の新設
- 公園のリニューアル
- コンパクトな市役所整備



大津市は南北に長い地域で、中心部はマンションや住宅が増え、人口も著しく増加し、市立小中学校での教室の不足などが心配されています。一方で、高齢化率が上がり、人口減少や空き家化が進んでいる地域も増加しています。

大津市のどこに住んでいても働いても、自分のライフスタイルにあった魅力ある地域を選択できるように、特性を活かしたまちづくりを行います。また大規模公園や図書館、子育て支援施設など、設置・更新、商店街も含め商業施設の賑わいの創出を図るなど、地域の活気を取り戻し、大津市全体を元気にしていきます。

東部の警察署誘致など、防犯体制の強化も図って

いきます。単なるベッドタウンとしてのまちはなく、住み心地のよい、住んでいてよかったと思える大津を実現します。

市役所の建て替えについては、現状の大津駅前案、四面グラウンドの一部も含めた皇子山総合運動公園案を一度白紙にし、コンパクトな庁舎を整備し、財政的負担を軽減できるように、立地も含め再検討します。また、市役所に行かなくてもいろいろな手続きができるよう、7つの基幹支所を活用し、各学区の支所では、子育てや高齢者福祉などの行政サービスの機能を強化し、地域ごとに完結できる特徴のあるまちづくりを行っています。

歩いて暮らせるまち!

PICKUP

- コミュニティバスの運行
- 駅のホームドア・エレベーター設置
- おでかけサポートアプリの開発



高齢者の免許返納者が増える一方で、バスやタクシーなど、公共交通事業者の撤退や減便が進んでいます。また慢性的な渋滞も解消されない状況です。子どもや高齢者、障がい者など交通弱者にとっても、大津は移動しにくい街になっており、このことは住民だけでなく、観光客にも影響が出ています。大津市には自然・歴史・文化的資産が数多くありますが、南北に長く、公共交通による移動が難しい地理的要因により、資源が十分に活かされておらず、非常にもったいない状況です。

既存の公共交通事業者と連携を図りながら、路線の維持・拡大を検討し、コミュニティバスの運行に関係

者と検討協議、自動運転の実証運転の実施など、公共交通網を充実させ、また安全対策・バリアフリー化も推進していきます。交通空白地の解消により、歩いて暮らせる街を築いていくとともに、自然・歴史・文化をはじめとした魅力的なスポットをつなぎ、例えば東海道の路面標示など、ウォーキングルートの整備を行うなど、歩いて楽しめるまちを目指します。

住んでいる人、学んでいる人、働いている人、訪れる人、すべての人にとって、誰もが気がねなく、お出かけが楽しくなる、公共交通を軸にしたまちづくりを行うことで、地域全体の魅力度を更に高めていきたいと考えます。

5つの輝く未来プロジェクト

地域が輝く

～誰もが安心して
住み続けられる大津へ～

1. 情報発信力の強化
データの活用と適切な情報発信／緊急時の連絡手段の拡充
2. 防災・減災・防犯の充実
地域の特性を活かした避難所運営の整備／地域の防犯力の強化／流域治水対策・土砂災害対策の強化
3. 安全安心のための協働体制の構築
地域コミュニティづくりのための地域組織の充実／誰もが孤立しない支援の充実
4. 市民生活のもととなるインフラの整備
公共施設の予防保全による維持管理の推進／計画的な道路環境整備

環境が輝く

～自然・歴史・文化の魅力を高め、
わたしたちが誇れる大津へ～

1. 琵琶湖をはじめ自然環境の保全・再生・利活用
琵琶湖岸の保全と利活用／エコツーリズムの推進
2. 地産地消をはじめ、循環型社会の構築
持続可能な農業と林業の推進／ごみの減量化と適正処理／再生可能エネルギーの促進
3. 歴史・文化遺産の保全と観光資源化
大津三大祭りなどへの支援／文化ツーリズムの推進
4. スポーツ環境の充実
国スポ障スポを契機としたスポーツ環境の充実／エクストリームスポーツ推進／eスポーツの推進

子どもが輝く

～子育てと教育を最優先し、
子どもの未来が輝く大津へ～

1. 子どもを産み育てやすい環境づくり
子育てにかかる経済的負担の軽減／働きながら子育てできる環境支援／子育て支援プログラム
2. 子どもたちが健やかに育つ環境づくり
図書館と子ども・若者の活動拠点の複合施設の整備／困難を抱えた子どもたちへの支援
3. 子どもたちの学びの支援のための学校環境の充実
学校施設整備・改修の促進／教職員の増員・適正配置

高齢者が輝く

～健康づくり・福祉施策の充実で、
健康寿命が日本一の大津へ～

1. いつまでも健康で活躍できる場づくり
生涯スポーツ・生涯学習への支援による健康づくりの場の提供／高齢者雇用の促進
2. 誰もが健康を感じられる予防対策の推進
健康診断の充実とデータヘルスの活用／プライマリ・ケアの強化／公共交通の活用によるおでかけサポートの充実
3. 医療・介護・福祉の連携・充実
医療と介護の連携による地域包括ケアシステムの確立／訪問医療・看護の推進

働く人が輝く

～地域経済の活性化と
安心して就労できる大津へ～

1. 産業の活性化による好循環の形成
企業誘致の推進、中小企業への支援、商店街の活性化支援／起業家支援、コワーキングスペースの提供
2. 働きやすい環境づくりとワーク・ライフ・バランスの推進
ダブルケア対策の推進／各種ハラスメントの撲滅／ワーク・ライフ・バランス、働き方改革の推進
3. さまざまな就労支援の充実
就労支援をはじめ、職場復帰支援制度の充実／奨学金返済支援プログラムの創設

成田セイリユウ大集会

～輝く大津プロジェクト～

日時 12月14日(木) 18:30～ 場所 ピアザ淡海 ピアザホール